ラ・ーラ牧落　カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1 往診	2 歯科＆節分レク	3 歯科	4 プラネタリウム	5 書道	6
7	8 往診	9 歯科＆カラオケ	10 歯科＆往診	11 音楽鑑賞	12 折り紙クラブ	13 往診
14	15 往診	16 歯科＆浪曲鑑賞	17 歯科	18 映画鑑賞	19 懐メロクラブ	20
21	22 往診	23 歯科＆カラオケ	24 歯科＆往診	25 音楽鑑賞	26 折り紙クラブ	27 往診
28						

〈2021年の節分は2月2日〉

節分の日を「2月3日」と認識している人は多いと思われるが、実は節分の日付は固定ではない。節分は立春の前日にあたる日。立春の日は中国から伝わった「二十四節気」という季節を24分割した考え方が元になっており、「二十四節気」は地球と太陽の位置を国立天文台が調べて決定する。2021年の立春は2月3日の計算予測で、前日の2月2日が節分となる。節分が2月2日になるのは1897年2月2日以来、124年ぶり

〈節分と恵方巻の歴史〉

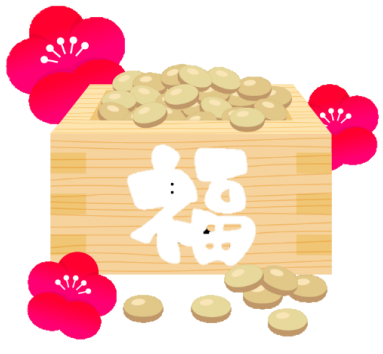
節分には“恵方を向いて、巻きずしを切らずに無言で食べる”という風習があるが、起源には諸説あり正確なところは定かではない。

昭和中期、大阪府鮨商環境衛生同業組合のほか、大阪海苔問屋協同組合や関西厚焼工業組合など、作る人のみならず材料メーカーも巻き込んだ一大キャンペーンとして盛り上がりを見せ、大阪周辺に定着していった。

平成元年(1989)には、大手コンビニエンスストアが広島県店舗で「恵方巻き」と称して、節分の巻きずしを商品化。その7年後に西日本で、さらにその3年後には全国で販売を展開させ、これが実質上の全国展開のきっかけだとされている(愛知淑徳大学 教授・郷土ずし郷土料理研究家 日比野光敏氏監修)。

〈2021年の恵方は「南南東」〉

節分の恵方は毎年方角が変わる。恵方は、歳徳神(としとくじん)という一年を守ってくれる神様がいる方角のことを指し、「東北東」「西南西」「南南東」「北北西」の4方向のみとなっている。2021年の恵方は「南南東」。



La Sola ラ・ソーラ みのお 牧落駅前